

2019年6月26日

ESG 投資指数「FTSE4Good Index Series」に 8年連続で選定

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、ESG[環境(E)、社会(S)、企業統治(G)]投資の代表的指数の一つである「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に8年連続で選定されました。評価項目の中で、特に「気候変動」「労働基準」「企業統治」に対するアステラス製薬の取り組みが高く評価されました。

FTSE4Good Index Series は、FTSE Russell*1 が作成し、ESG に対して優れた取り組みを行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計された株式指数シリーズです。サステナブル投資のファンドや、その他の金融商品の組成や評価に広く利用されています。

なお、アステラス製薬は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する全ての ESG 投資指数-「FTSE Blossom Japan Index」、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」、「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄にも選定されています。

アステラス製薬は、今後も事業活動を通じて企業としての社会的責任を果たし、企業価値の持続的な向上に努めていきます。

以上

*1 FTSE Russell

FTSE Russell はロンドン証券取引所が 100%出資する企業で、インデックスの作成・管理をはじめとする投資判断ツールを世界規模で展開しています。

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473